

大雨が降^ふったときに 身を守る行動を知ろう！

国土交通省 近畿地方整備局
豊岡河川国道事務所

(資料提供・編集協力) 豊岡市

もし、大雨がずーっと降り続いていたら…

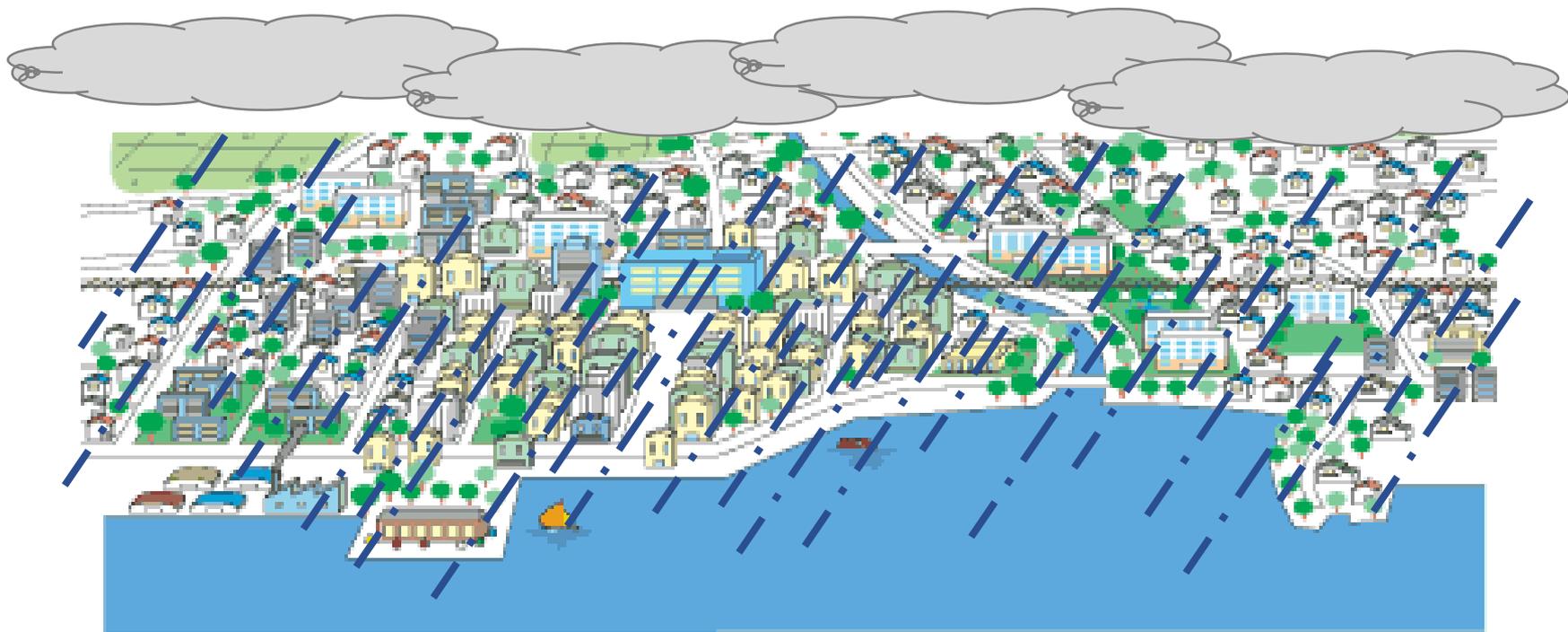


イラスト | 国土交通省都市局 都市計画課

みんなの町や^{ちいき}地域では

どんなことが起こるだろう？

とよおか
この大雨で、豊岡市でも

す い が い
水 害

が発生しました



とよおか
豊岡市では

台風23号のときの様子



たちのおおはし
立野大橋

川のながれ

とよおかし たちの
豊岡市立野 上空

ていぼう
**川の堤防がこわれて
川の水が町にあふれた**



川のながれ

とよおかし たちの まるやま
豊岡市立野(円山川右岸)



たくさんの家が水びたしになった

とよおかし たちの
豊岡市 立野



車が流された

とよおかし いずしちょう
豊岡市 出石町

川の近くの家もこわされた



とよおか
豊岡市では

台風23号のときの様子



もし、大雨がずーっと降り続いていたら…



イラスト | 国土交通省都市局 都市計画課

す い が い
水 害

といえます

今日のふりかえり

大

事

な

こ

と

すいがい
水害から

身を守ることに

今日は

すいがい

水害から身を守るための

“避難”

について学習しましょう

ひ 難^{なん} っ て な に ?

安全な場所へ行くなどして、

さいがい 災害から身の安全を守ること

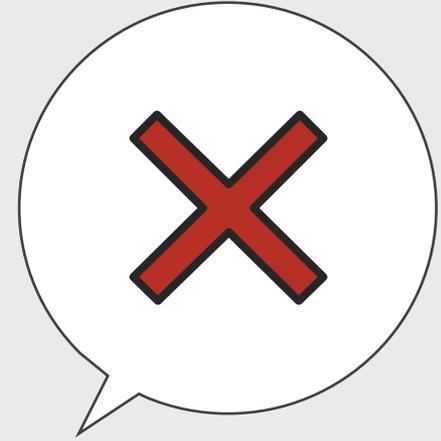
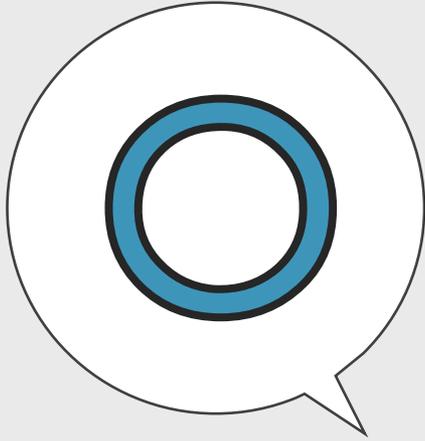


ひなん
避難についての

ちょうせん
○×クイズに挑戦!!

問1

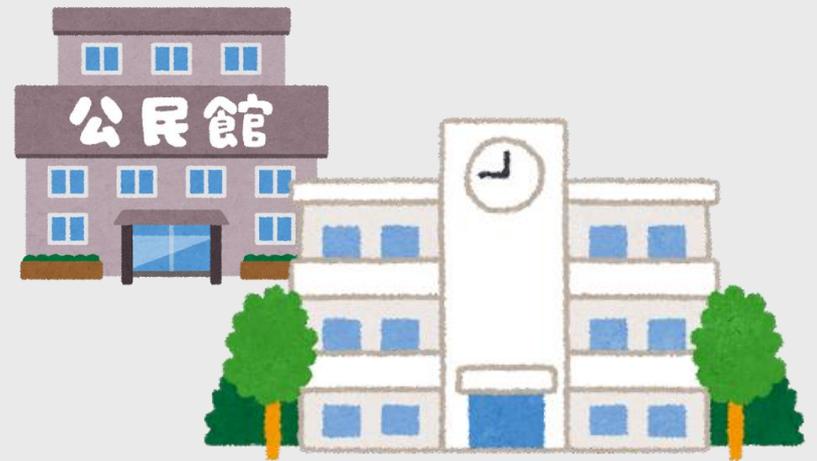
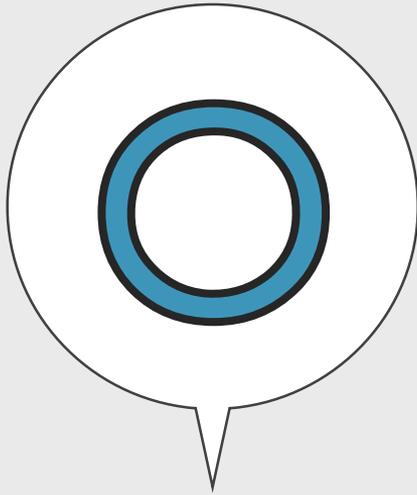
「^{ひなん}避難場所」とは、^{さいがい}災害が起こりそうな
ときに^に逃げ込^こめる場所である？



問1

「避難場所」とは、災害が起こりそうなときに逃げ込める場所である？

せいがい
正解



かいせつ
解説

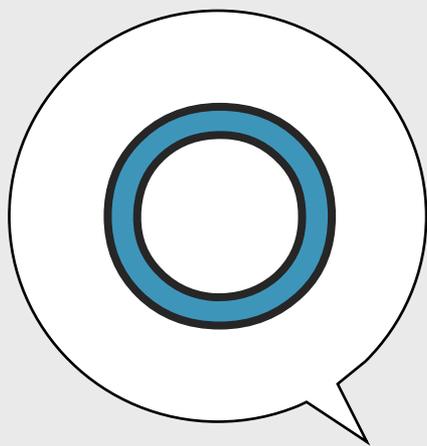
小中学校や公民館などが避難場所になります。
避難場所はしばらくの間、身を守るための場所です。

その場そのときの場合に合わせて一番安全と思われる場所で身を守ることが大切です。

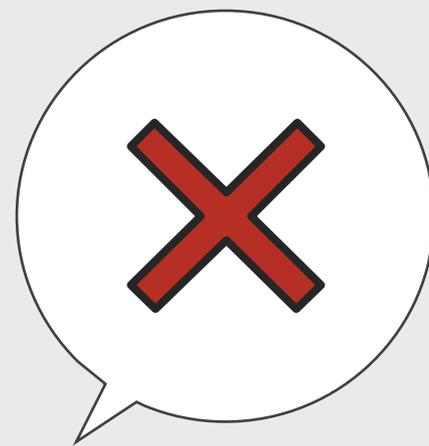
問2

さいがい とよおか
災害が起こりそうなときに、豊岡市役所から
ひなんしじ きんきゅう あんぜん かくほ
「避難指示」や「緊急安全確保」が出されます。

さいがい きけん
より災害の危険が高いときに出されるのは
ひなんしじ
「避難指示」である？



どっち？



ひなんしじ
避難指示

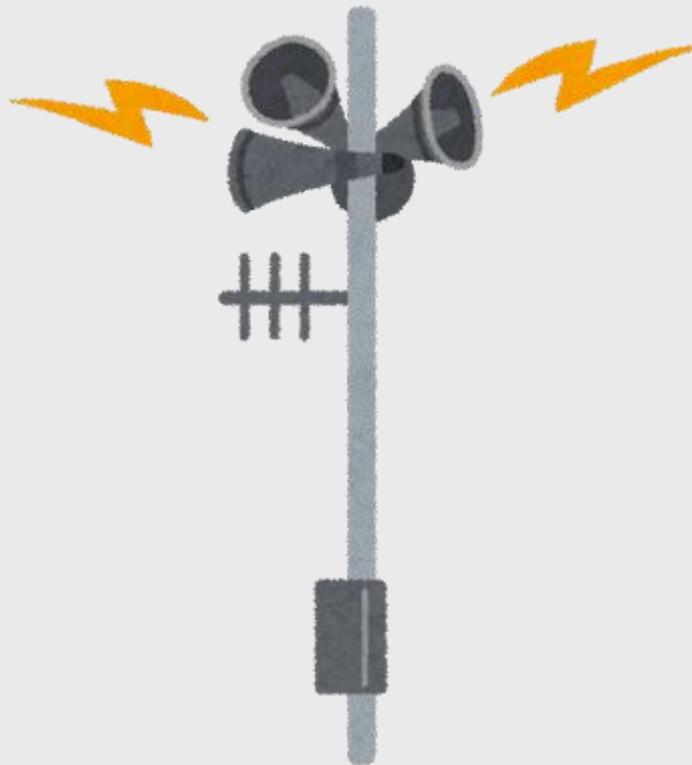
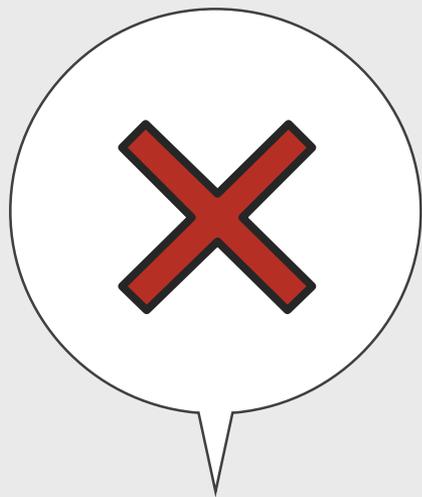
きんきゅう あんぜん かくほ
緊急安全確保

問2

さいがい とよおか
災害が起こりそうなときに、豊岡市役所から
ひなんしじ きんきゅう あんぜん かくほ
「避難指示」や「緊急安全確保」が出されます。

さいがい きけん
より災害の危険が高いときに出されるのは
ひなんしじ
「避難指示」である？

せいがい
正解



ひなんじょうほう

役所から発表される避難情報には**3種類**あります。
左(赤色)から順に危険が高いときに発表されます。

けいかい
警戒レベル

3

こうれいしゃとうひなん
高齢者等避難



ひなん
避難を
始める

ほかの人たちも、^{あぶ}危ないと
思ったら避難を始める

けいかい
警戒レベル

4

ひなんしじ
避難指示



きけん
危険な場所にいる

人が全員
ひなん
避難を始める

けいかい
警戒レベル

5

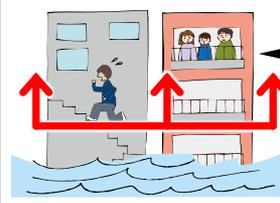
きけんど
危険度

大

きんきゅうあんぜんかくほ
緊急安全確保

きけん
命の危険、

今すぐ安全な行動をとる



すぐに
ひなん
避難できない場合

建物の
2階以上にひなん
避難

けいかい
警戒レベル4までに
必ず避難!

必ずこの順番で発表されるわけではありません。
じょうほう
情報が発表されないこともあります。

すいがい

大雨で水害が起こりそうなときには…

とよおか

豊岡市役所から発令される

ひなんじょうほう

避難情報を待つのではなく…



身の危険を
感じる場合は
避難をしましょう

自分で

ひなん

はんたん

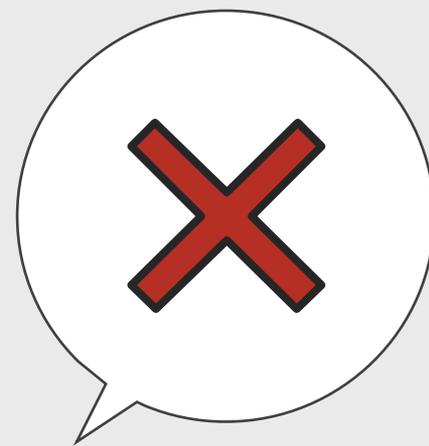
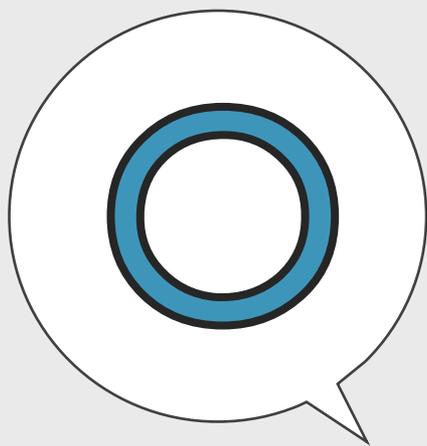
避難の判断をすることが大切です。

問3

大雨で道が水びたしなっています。

深さはみんなのヒザより低いくらいです。

この道を通って、安全に避難場所へ行くことができる？



問3

大雨で道が水びたしなっています。
深さはみんなのヒザより低いくらいです。
この道を通して、安全に避難場所へ行く
ことができる？

せい かい
正解

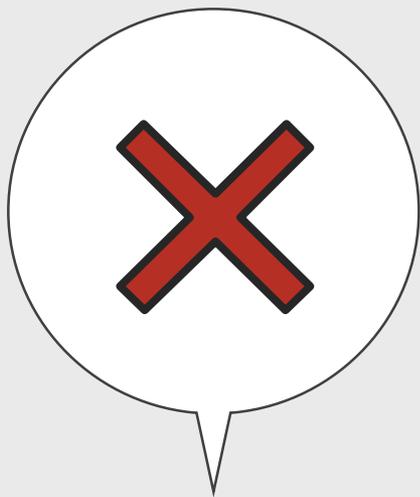


写真 | 国土交通省 豊岡河川国道事務所

平成16年(2004年)台風23号

とよおかし だいかいどお とよおか えきまえどおりしょうてんがい
豊岡市大開通り (豊岡駅前通商店街)



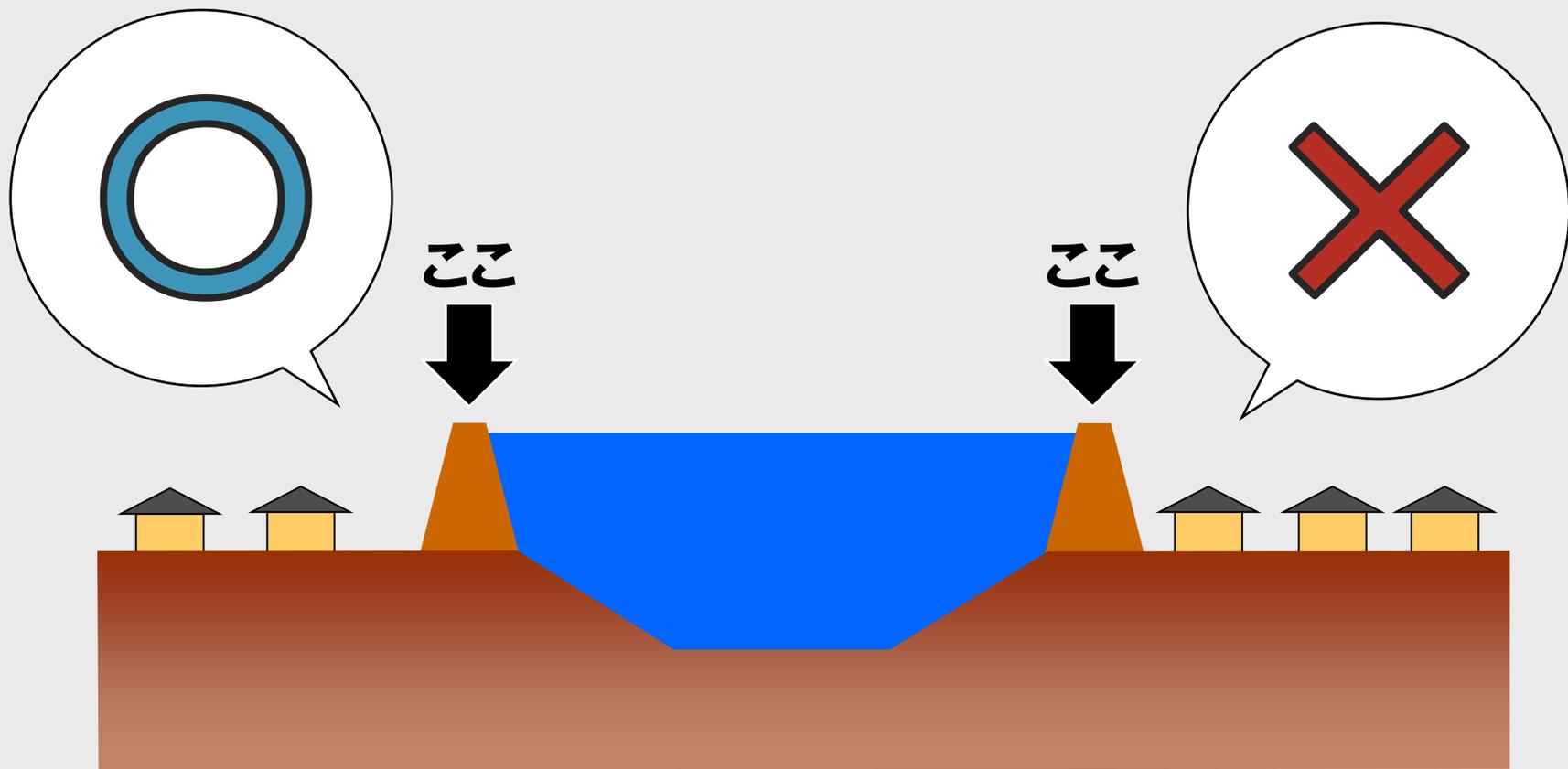
流れが速いところでは
浅くても流されてしまいます



そっこう
側溝(みぞ)やマンホールに
はまってしまう危険きけんもあります

問4

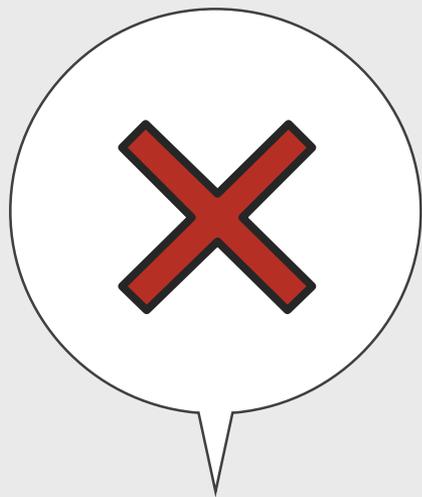
大雨で川があふれそうです。
一番近い高いところとして、堤防があります。
このとき、ていぼう堤防に避難しても大丈夫？



問4

大雨で川があふれそうです。
一番近い高いところとして、堤防^{ていぼう}があります。
このとき、堤防^{ていぼう}に避難^{ひなん}しても大丈夫^{だいじょうぶ}？

せい かい
正解



平成16年(2004年)台風23号

とよおかし たちの
豊岡市立野

ていぼう 堤防の上への避難は、**ダメ！**

きけん
とても危険



きけん
危険だからこそ

パトロールや、
ていぼう
堤防を守る活動を行う



じゃまにならないためにも
ていぼう
堤防には行かない

大 事 な こ と

さいがい あぶ

ひなん

災害で危なくなる前に避難

すること



平成16年(2004年)台風23号

とよおかし いずしちょう
豊岡市出石町



平成16年(2004年)台風23号

とよおかし ひだかちょう
豊岡市日高町

大雨で^{き けん}危険なとき



^{ひ なん}
避難するかしないか
考えてみましょう！

日曜日の昼間

じたく
自宅



家族みんなで
いっしょ
一緒にいます

Q

次のことが起きたとき、

あなたは避難場所へ避難しますか？

A

とよおか まるやま
「豊岡市の円山川で水があふれた」
というニュースを見た



B

とよおか
豊岡市役所から

けいかい ひなんしじ
「警戒レベル4 避難指示」が発令

ひなん
されて、避難場所が開いた

けいかい

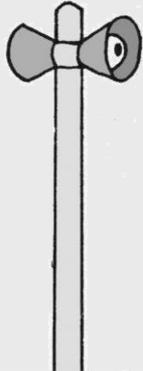
警戒レベル4!

ひなんしじ

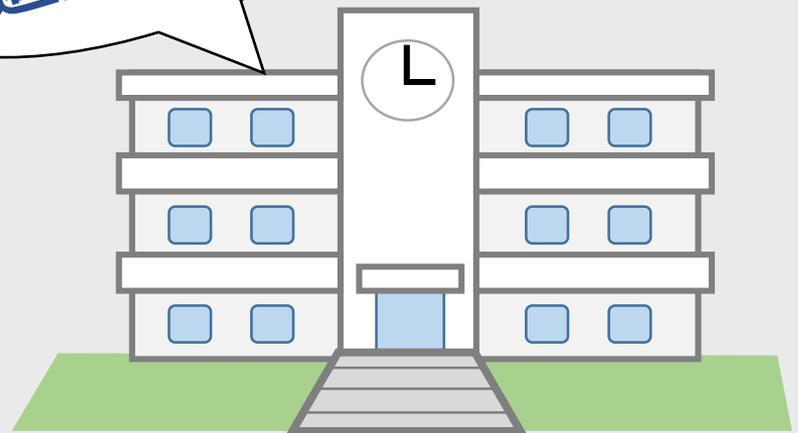
避難指示が発令されました

ひなん

避難してください



ひなん
避難場所



C

ゆか
家の1階の床まで

水が入って来た



あなたは避難場所へ
避難する？ 避難しない？

どうしてそう思ったか。
理由も考えましょう！



今日の学習のまとめ

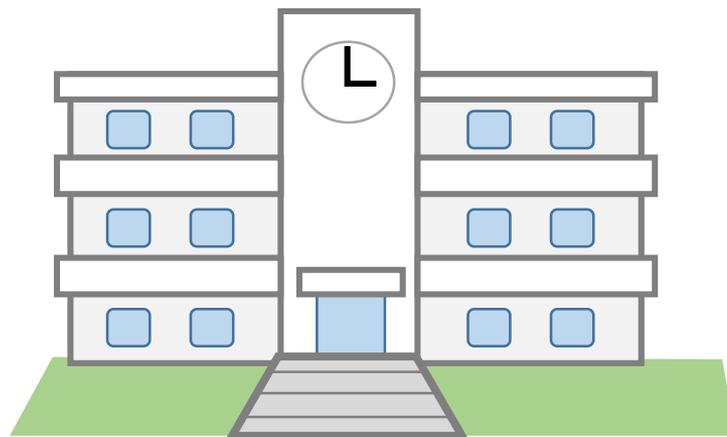
問2 今日の^{じゅぎょう}授業でわかったことや思ったことを、
ワークシートに書いてください。

今日のふりかえり

大 事 な こ と

さいがい
災害が起こる前に

安全な場所へ避難する



大雨が降ったときに身を守る行動

避難する前に
堤防がこわれた



家に水が入って来た



避難場所まで行くことが、危険なとき…

じょうぶで高い

建物へ避難

(自宅もアリ)



今日のふりかえり

大 事 な こ と

^{さいがい}災害で命を落とさないために
そのときの様子に合った^{ひなん}避難
をすることです

^{さいがい}災害から逃げ遅れの
^{ひなん}ギリギリの避難

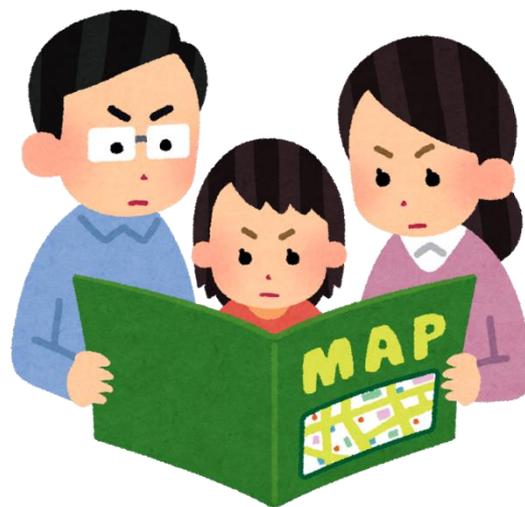


^{さいがい}災害が起きる前の
^{ひなん}早めの避難



いざというときのために・・・

いっしょ さいがい そな
家族と一緒に、災害時の行動や備えを
話し合っておきましょう



みんなに身の安全を考えてもらうために、みんなのお家に

とよおか ぼうさい
「豊岡市 防災マップ」が配られています。

いざという時のために、家族の人たちと^{かくにん}確認しておいてください

ひなん
避難
場所など



さいがい
災害の
きけん
危険な場所



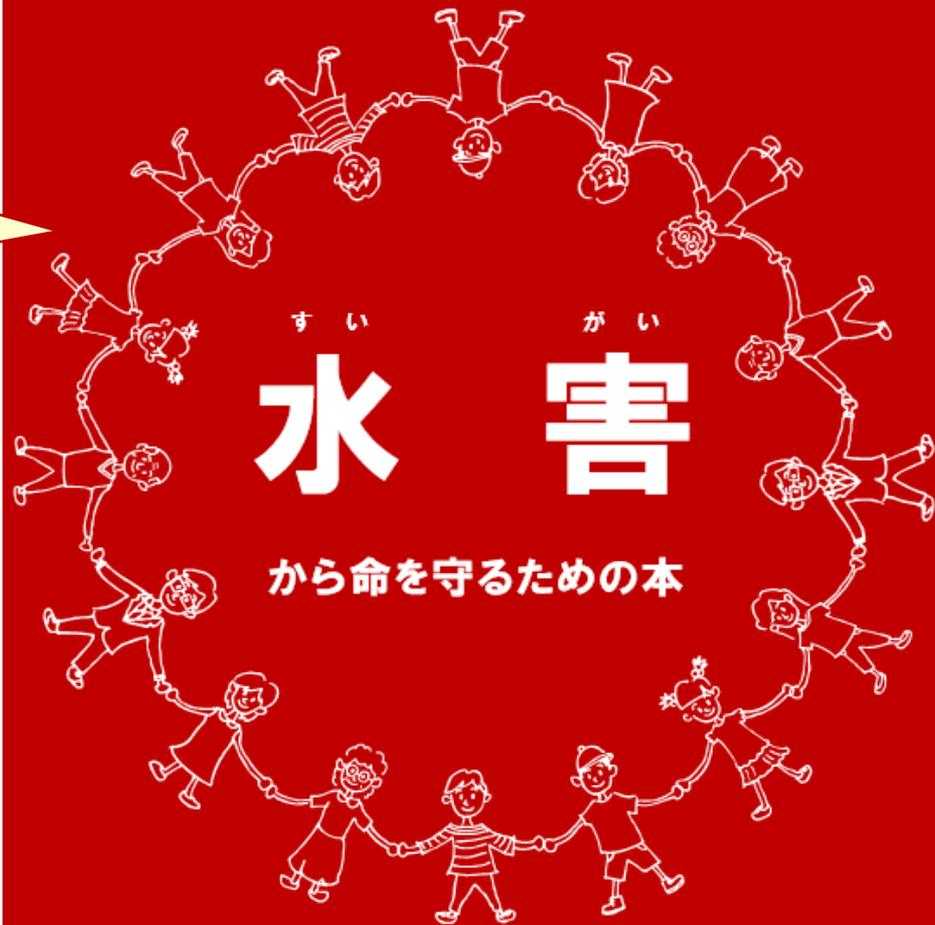
今日の宿題

かくにん
確認したことを
ワークシートに書いてきましょう

学習したことを

がくしゅう

復習しておきましょう。



①

大雨が降ったときに
身を守る行動“避難”に
ついて知ろう

②

わたしたちができること
～助けられる側から
助ける側へ～

年 組 名前

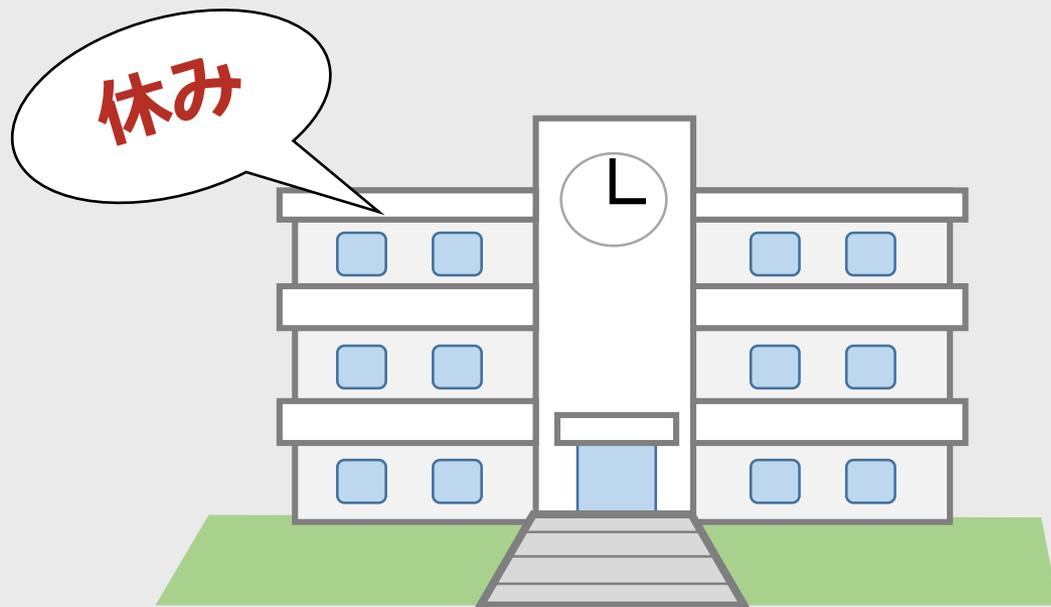
大雨が降^ふったときに
身を守る行動を知ろう！

おわり

狀況想定 予備

D

台風が近づいてきて、明日の 学校が休みになった



E

近所の家の人が、避難場所へ
避難しているのを見た



F

けいたい
携帯電話に

きん きゅう そく ほう
緊急速報メールが届いた



「時間に余裕がある」
もしくは
「子供たちにもっと深く考えさせたい」
とき

状況想定：追加条件

使い方(例)

「状況Aだけれども、そこに状況①が加わったらどうだろう」と
問い、追加条件が加わることで**避難の判断は、状況によって
逐次変わることを実感してもらう**

① もし、すでに^{じたく}自宅のまわりが 水びたしになっていたら？



とよおかしことぶきちょう
豊岡市 寿町

② もし、避難場所に行く途中の道が水びたしになっていたら？



とよおかし さくらまち
豊岡市 桜町

③ 昼間ではなく、夜だったら？



平成16年(2004年)台風23号

とよおかし ひだかちょう
豊岡市 日高町

大雨が降ったときに

身を守る行動を知ろう

____年 ____組 ____番 名前(_____)

1. 次の状況を想像してください。それぞれの状況で、
あなたは避難しますか？ 避難しませんか？

状況	どちらかに ○をつけてください		理由
	避難場所 に避難 する	避難場所 に避難 しない	
A: 「〇〇市の川で水があふれた」というニュースを見た			
B: 市役所から「警戒レベル4 避難指示」が発令され、避難場所が開いた			
C: 家の1階の床まで水が入ってきた			

2. 今日の学習で、わかったこと・思ったこと

.....

.....

.....

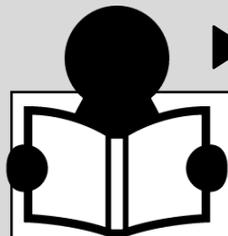
.....

今日の宿題

ぼうさい

かくにん

▶ 防災マップを確認しましょう。



どうなる？

1 | 大雨で川があふれたとき、家のまわりは
 mの高さまで水びたしになる
かもしれない

2 | 大雨のときに
 になるかもしれない

どうする？

1 | ^{あぶ}危なくなったら
 する

2 | する

学習のねらい	大雨の危険と、雨の良いところを知る	
	Step1 : 大雨による災害を知る (復習をして再確認する) Step2 : 大雨による災害からの避難と避難に役立つ情報を知る Step3 : 状況に応じて避難が異なることを知る (避難判断の難しさを体感する)	
必要物品・資料	<input type="checkbox"/> 【高学年】説明用パワーポイント① <input type="checkbox"/> 【高学年】ワークシート①	<input type="checkbox"/> プロジェクター・スクリーン <input type="checkbox"/> レーザーポインター (もしくは差し棒)

学習活動	ppt	発問例と予想される生徒の反応例 発問・指示(●) 予想される反応(・)	指導上の留意点 支援(◆) 評価(☆)
学習の題目 1分	1		
導入 計10分			
1. 大雨による災害を知る (復習・再確認)			
1-① 大雨が降ったとき、街がどうなってしまうのかを知る	2	● 雨がたくさん降ると、どんなことが起きるでしょうか。 ・ 水害が起きる。 (道路が水に浸かる。川が溢れる。) → 模範解答を提示	◆ 児童(数名程度)を指して、答えさせる。 ◆ 大雨が降ると、町が危険な状況になることがあることをおさえる。 ◆ 写真提示: (H30年度に配布した写真集も活用)
	3	● みんなの住む町や近くの町で、以前に大雨が降ったとき、どうなったのか知っていますか?	
	4~8	● 【地域で発生した水害・土砂災害の紹介】	
1-② 学習のねらいを伝える	9 10	● 大事なことは、自然災害から命を守ること、災害から身を守ることです。 ● 今日は、「水害から身を守るための行動、「避難」について」勉強します。	
展開 計25分			
2. 風水害からの“避難”を知る	11 12	● まず“避難”とは、安全な場所へ行くなどして、災害から身の安全を守ることです。 ● “避難”についての○×クイズをしてみましょう。自分が正解だと思うほうに手を挙げてください。	◆ ○×クイズは、手挙げ方式で全員参加とする。
2-① 避難所について知る	13 14	● 問1:「避難場所」とは、災害が起これそうなときに逃げ込める場所である? → ○: 避難場所は災害時の危険を避けるためにしばらくの間、避難する場所	
2-② 避難情報について知る	15 16~18	● 問2: 大雨で災害が起これそうなときに市役所から発表される情報の中に「避難指示」や「緊急安全確保」と呼ばれる情報があります。より災害の危険性が高いときに発表されるのは「避難指示」である? → ×: 発表される避難情報は3種類あり、図の順に危険度が高くなります。ただし、必ず発表されるとは限りません。発表されなくても、身の危険を感じる場合は自分自身で避難の判断をすることが大切です。	◆ 説明のポイント ① その場そのときの状況に合わせて一番安全と思われる場所で身を守ることが大事。 ◆ 説明のポイント ① 自らの判断で避難行動をとることが原則である。 ② 発表される避難情報は、その判断をするための一つの手段であること。 ③ 外れる可能性や、発表されない場合もある。

学習活動	ppt	発問例と予想される生徒の反応例 発問・指示(●) 予想される反応(○)	指導上の留意点 支援(◆) 評価(☆)
2-③ 水害(内水氾濫)からの避難を知る	19 20~21	● 問3:「大雨が降って、道が深く水に浸かっています。」「深さはみんなのヒザより低いくらいです。」この道を通って安全に避難場所へ行くことができる? → ×:水で流されてしまったり、マンホールに吸い込まれたりする危険もあります。	◆ 水に浸かっているため、深い場所や側溝などがわからなくなり、大変危険であることをおさえる。
2-④ 水害からの避難を知る(その2)	22 23~24	● 問4:大雨で川があふれそうです。このとき、堤防に避難しても大丈夫? → ×:堤防のどこが壊れるかわからないので、大変危険です。また、堤防の道路は、堤防の点検や水防活動などに使うため、そうした活動の邪魔になってしまいます。	
2-⑤ 早めの避難が重要であることを知る。	25	● 大事なことは、災害で危なくなる前に避難をすることです。	☆ 水害が起きる前、早めに避難することが重要であることを理解する。 知識
3. 状況に応じて避難が異なることを知る	26	● 状況によって避難するかどうか考えてみましょう。 小学校高学年①【ワークシート】を配付	
3-① ワークシート「問1」へ記入 Point:アクティブラーニング 課題解決学習活動(疑似体験活動) 避難判断の体験をとおして、状況に応じて判断が異なることへの理解を促す。	27~32	● 「日曜日の昼間、家族と一緒にいるとき」を想像してください。次のことが起きたとき、避難場所へ避難しますか? → 状況を提示 ● A~Cの状況に対して、「避難する」か、「避難しない」か、を考えてみましょう。何故そうしたかの理由も考えましょう。	◆ 個人意見をワークシートに記入するように促す。 ☆ 避難に関する自分の考えを示すことができる 思考力、判断力、表現力等
3-② 児童それぞれの考えを交流する。 Point:アクティブラーニング グループ活動(教え合い活動) 意見を共有することで、多様な考えがあること、人(状況)によって避難の考えが異なることへの理解を促す。		● 近くの人と見せ合ってみよう。他の人の考えと違うところはあるかな?理由も比べてみましょう。 ● 自分の考えと、友達の考えを比べてみて、どうだったかな? ・ 同じところもあれば、違うところもあった。 ・ いろんな考えの人がいた。(おばあちゃんや、赤ちゃんがいるから。/高いところに住んでるから、避難しない など)	◆ 友達とワークシートを見せ合って、それぞれの避難に対する考えを比べることを促す。 ☆ 個人それぞれの状況が異なることや、避難に対する考えも異なることに気づける。 人間性 ◆ 児童(数名程度)を指して、答えてもらう
まとめ 計9分			
4. ふりかえり			
4-① ワークシート「問2」へ記入 Point:アクティブラーニング レポート活動 自分の思ったこと、考えたことをまとめることで、理解が深まる。	33	● 今日の学習の感想を書きましょう。	◆ 個人意見をワークシートに記入するように促す。 ☆ 状況に応じてどう行動するかを考えることができたか。 思考力、判断力、表現力等
4-② 授業者からのまとめ	34~35 36~37 38~40	● 災害が起こる前に安全な場所へ避難することの大切さがわかってもらえたと思います。また、自分が置かれた状況によって「避難」も違ってきます。 ● 大事なことは、災害で命を落とさないためにそのときの状況にあった避難をすることです。家族と一緒に、災害時の行動や備えを話し合っておきましょう ● 家に「防災マップ」が配られていると思います。今日の宿題は家族と一緒に「防災マップ」で確認したことをワークシートに書いてきてください。 ● 「水害」の資料で、学習したことを復習しましょう。	◆ 「状況によって避難が異なる」、「早めの避難が重要」を最後に改めておさえる。 ◆ 公表されている「豊岡市防災マップ(ハザードマップ)」を紹介して、関心を高める。このとき、ハザードマップは一つの例で想定を超える災害がありうることに触れる。

授業終了

① 水害にどのように対応するか、避難方法を知る

② わたしたちができること、助けられる側から助ける側へ